

大台ヶ原の利用動向

大台ヶ原山上駐車場における正午時点の車両駐車台数（ビジターセンター調べ）をもとに、平成23年4月22日から10月31日までの推計利用者数（以下、「利用者数」とする）を算出した¹。

1. 車両駐車台数の推移

平成23年度の10月末日までの正午時点における駐車台数の合計は、観光バス233台、乗用車10,561台、二輪車1,671台であった（平成22年度（通年）：観光バス417台、乗用車16,042台、二輪車1,687台）。

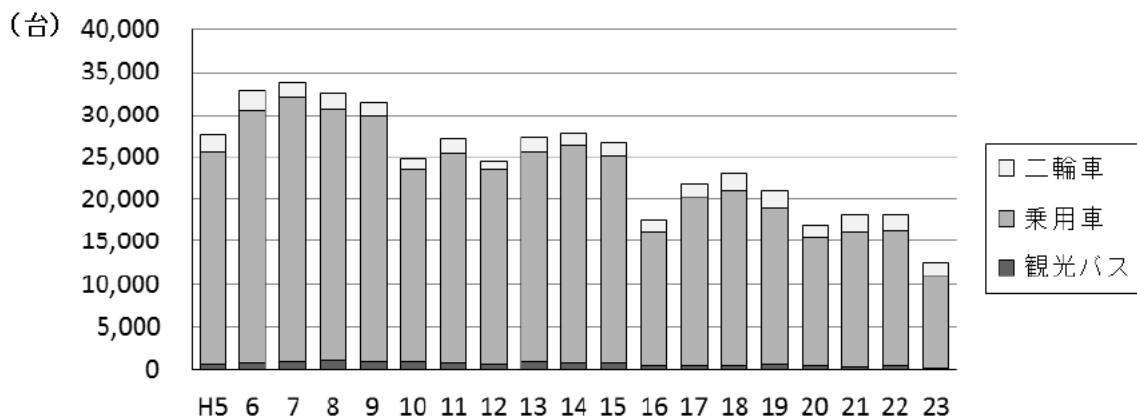


図1 車両種類別にみた正午における駐車台数の推移
(平成23年度のみ10月末現在)

2. 推計利用者数の推移

平成22年度に利用者推計式の係数の見直しを行った。（平成20年から平成22年の調査による）以後、平成22年度、平成23年度の利用者数の記述においては、従来係数による利用者数と新たな係数による利用者数を併記する。新たな係数による利用者数は（ ）内に記述する。

	平均乗車人数(人)			乗用車回転率
	乗用車	観光バス	バイク	(一)
従来の係数	3	25	1.5	3
平成20年度	2.2	24.4	1.1	1.9
平成21年度	2.2	26.1	1.1	2.1
平成22年度	2.2	17.8	1.1	2
新たに算出した係数(3カ年計)	2.2	22	1.1	2

図2 利用者推計式における従来の係数と新たな係数

平成23年度の10月末日までの大台ヶ原の年間利用者数は、103,381人(53,432人)であった。なお、平成22年度（通年）の利用者数は157,334人、(81,615人)であった。

注1 推計利用者数＝観光バス台数×25人(22人)+自動車台数×3人(2.2人)×3回転(2回転)+二輪車台数×1.5人(1.1人)

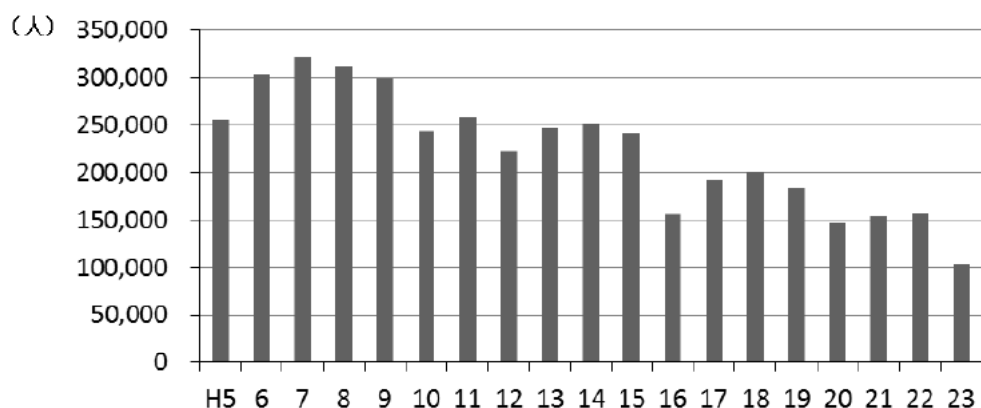


図3 大台ヶ原の利用者数の推移
(平成23年度のみ10月末現在)

3. 月別利用者数

過去5年間について、月別利用者数の推移をみると、平成19年度を除いて、10月が最も利用者数が多く、次いで5月、8月、11月の利用者が多くなっている。平成23年度については、10月の利用者数が最も多く22,981人(12,068人)で全体利用者数の22.2%となり、次いで5月は20,914人(11,114人)で全体の20.2%、次に8月、20,343人(10,207人)で全体の19.7%、次に7月、16,302人(8,268人)で全体の15.8%となっている。

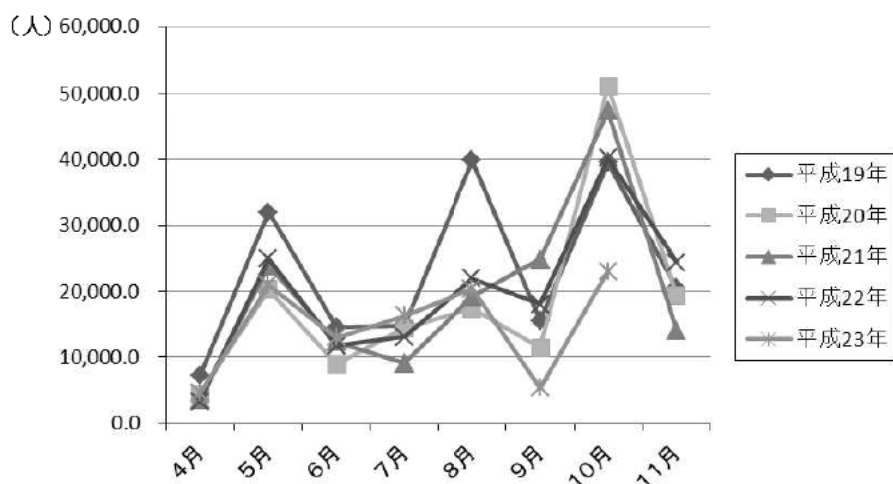


図4 月別利用者数の推移
(平成23年度のみ10月末現在)

4. 曜日別利用者数

平成 23 年度の、平日と休日（土日祝日）の利用者数の割合は、平日が 46.0%、休日が 54.0%であった。

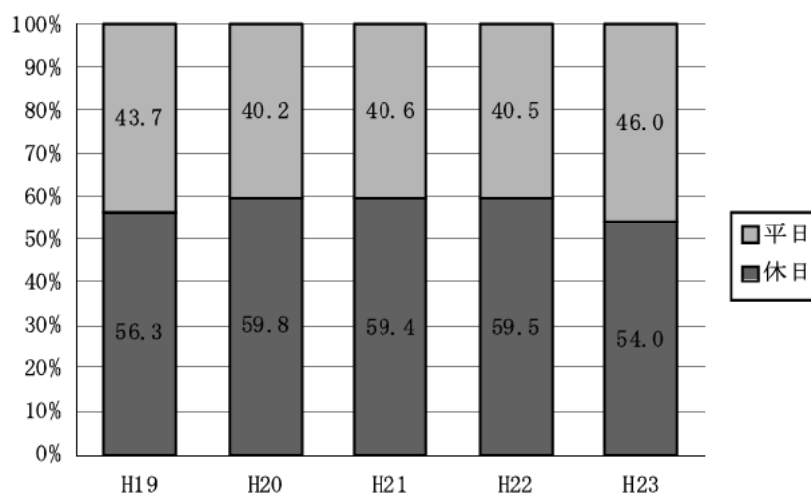


図 5 曜日別利用者数割合の推移
(平成 23 年度のみ 10 月末現在)

5. 日別利用者数

日別の利用者数は下図の通りである。最も利用者数が多かったのは、7月17日(日)の3,011人(1,522人)であり、全体の2.9%であった。なお、平成22年度(通年)で最も利用者数が多かったのは、10月23日(土)の5,602人(2,913人)であった。

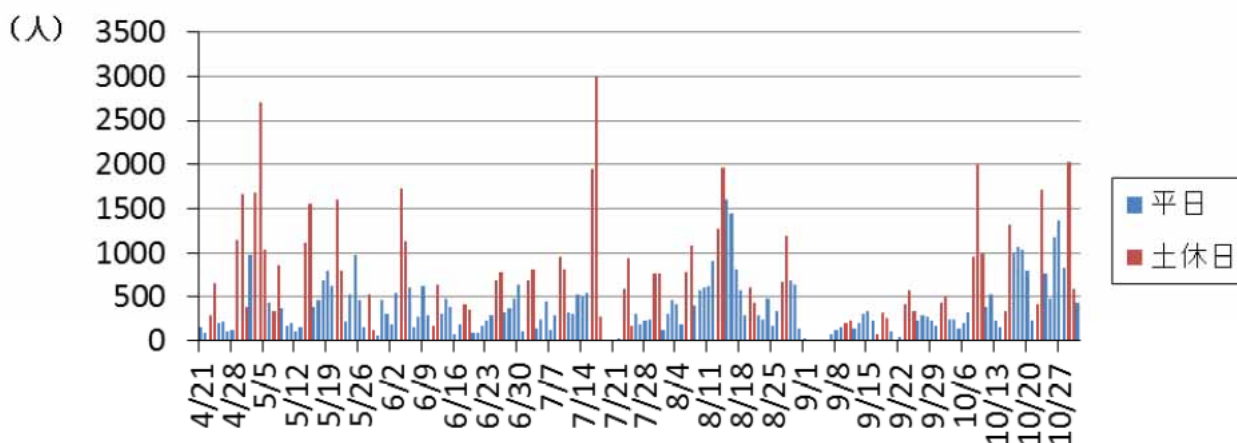


図 5 平成 23 年度日別利用者数
(4 月 21 日～10 月 31 日)